



2022. 6. 10. №1421
静岡県漁業協同組合連合会
☎054-254-6011 Fax054-253-9343
編集・発行＝指導部漁業振興課
URL: <http://www.sogyoren.jf-net.ne.jp/>

1. 新「駿河丸」焼津漁港で完成披露式挙行！ — 6月4日には一般公開も —

本年2月に竣工した静岡県沿岸・沖合漁業指導調査船「駿河丸（第5世）」の完成披露式が5月30日に焼津漁港城之腰西岸壁で挙行されました。

式典では川勝県知事の挨拶の後、森町出身の書道家で船名揮毫者の杭迫柏樹氏に感謝状が授与され、来賓祝辞の後には参加者による船内の見学会も行われました。

新「駿河丸」は昭和32年に竣工した第1世駿河丸から数えて今回で5代目となり、潮流や風等の外力を計算し、海上の任意の座標位置に自動制御により船体を保持出来る自動船位保持装置や、横揺れを抑える減揺装置などを装備し、マリンバイオ産業創出に寄与する水深2,000mまでの海洋調査を可能としています。

また、居住区と浴室・トイレ等の衛生区画が一体となった女性専用区画を設置するなど乗員に配慮した居住性を確保しました。

新「駿河丸」にはその高い調査能力を生かしたサクラエビ等の県主要魚種の資源調査や海洋環境調査を期待されています。

6月4日には一般向けに公開され、県民にも広く周知されました。

2. 令和3年度漁業・養殖業生産統計（第1報） — 前年比生産量約6万トン減少 —

農林水産省は、令和3年度の漁業・養殖業生産統計（第1報）を発表しました。それによると、漁業・養殖業の生産量は、417万3,000トンで、前年に比べて6万1,000トン（1.4%）減少しました。

海面漁業の漁獲量は、319万1,400トンで、さば類、かつお等で増加したものの、かたくちいわし、するめいか等で減少したことから、前年比2万1,900トン（0.7%）の減少となりました。（上位5魚種：まいわし68万1,900トン、さば類43万4,400トン、ほたてがい35万6,000トン、かつお22万4,000トン、すけとうだら17万4,300トン）

また、海面養殖業の収穫量は、93万900トンで、海藻類が減少したことから、前年に比べ3万8,700トン（4.0%）の減少となっています。（魚類養殖：25万4,500トン、貝類養殖：32万3,300トン、海藻類養殖34万2,200トン）

内水面漁業・養殖業の生産量は、5万967トンで、さけ・ます類の漁獲量が減少したものの、うなぎの収穫量が増加したことから、前年に比べて135トン（0.3%）の増加となりました。（内水面漁業：1万8,251トン、内水面養殖業：3万2,716トン）

安全・安心な水産物供給と活力ある漁業づくりに努めよう

自立漁協の構築に向け合併・事業統合を進めよう

3. 令和4年度海洋環境保全推進月間 — 「未来に残そう青い海」 —

海上保安庁では、「未来に残そう青い海」をスローガンに本年度も5月30日から6月30日までの1か月間を「令和4年度海洋環境保全推進月間」と定めています。

今年度は、新型コロナウイルスの感染拡大防止に関する各地域における地方公共団体の要請内容を十分に踏まえた上で、①海上への油類の排出原因として最も多い「タンク計測」、「バルブ操作」等の作業中における取扱不注意による排出の防止に関する指導、②船内で油等の漏出が生じた際に海上への流出を防止する装置（オーバーフロータンクの設置、スカッパ（排水口）の閉鎖等）の実施に関する指導、③廃棄物（漁業活動で生じる「残さ」等）が漁業及び海洋環境に与える影響についての啓発活動、の3点のほか、さらに一般市民に対しては、プラスチックごみを含む家庭ごみ等の廃棄物の不法投棄防止に係る指導及びマイクロプラスチックの発生抑制に係る啓発活動を重点的に実施することとしています。

各漁協においても同推進月間の趣旨をご理解の上、傘下組合員への周知徹底と指導にご配慮くださいますようお願い申し上げます。

4. 桜えび春漁の水揚げ結果（速報値） — 昨年春漁を上回る200トン超の水揚げ —

今春漁では水揚げ数量約202トン、水揚げ金額705,044千円となり、昨年春漁に比べ水揚げ数量で約61トン増加し、水揚げ金額は24,406千円の増加となりました。

5. 「パールフェスタ」開催のお知らせ — 県漁連資材課 —

本会では、愛媛県漁協の協力により、7月1日（金）～7月3日（日）の3日間、静岡中央ビル（県水産会館）5階大会議室を会場に「パールフェスタ2022」を開催します。

皆様、お誘い合せのうえ、多数ご来場頂きますようご案内します。

◇開催日 令和4年7月1日（金）～7月3日（日）

◇開催時間 午前10時～午後6時 ※3日は午後5時まで

◇会場 静岡中央ビル（県水産会館）5階大会議室

◇問い合わせ 県漁連購買部資材課 TEL：054-252-5154

6. 本会 人事異動のお知らせ

本会では、次のとおり職員の人事異動を発令しました。

◇退職 5月31日付

▽温水利用研究センター主任 砂子 剛 ▽静岡事業所 佐野敦紀

◇再雇用 6月1日付

▽温水利用研究センター（嘱託） 砂子 剛

本紙は、県内の漁業振興を目的に（公財）静岡県漁業振興基金の協力により発行する定期刊行物です。

漁協系統事業の全利用運動を進め組織の強化を図ろう